



平成31年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年12月28日

上場会社名 株式会社アダストリア 上場取引所 東
 コード番号 2685 URL http://www.adastria.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 福田 三千男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括本部長 (氏名) 金銅 雅之 (TEL) 03-5466-2010
 四半期報告書提出予定日 平成31年1月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第3四半期の連結業績 (平成30年3月1日～平成30年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第3四半期	162,345	△0.6	5,700	△15.4	5,832	△17.7	3,081	△52.2
30年2月期第3四半期	163,269	9.6	6,739	△50.6	7,087	△48.6	6,444	△42.3

(注) 包括利益 31年2月期第3四半期 2,841百万円(△18.3%) 30年2月期第3四半期 3,480百万円(△59.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第3四半期	65.48	—
30年2月期第3四半期	136.99	—

(参考) EBITDA 31年2月期 第3四半期 11,787百万円(△13.2%) 30年2月期 第3四半期 13,587百万円
 のれん償却前EPS 31年2月期 第3四半期 91.61円(△48.7%) 30年2月期 第3四半期 178.68円

※両指標の定義、計算方法等の詳細は、添付資料3ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください

(注) 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、平成30年2月期第3四半期については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額によっております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第3四半期	98,959	52,284	52.8
30年2月期	91,123	51,030	56.0

(参考) 自己資本 31年2月期第3四半期 52,284百万円 30年2月期 51,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	35.00	—	15.00	50.00
31年2月期	—	20.00	—	—	—
31年2月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想 (平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	227,000	1.9	8,400	67.8	8,700	60.3	4,400	409.4	93.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) EBITDA 31年2月期 通期(予想) 16,000百万円(5.7%)
 のれん償却前EPS 31年2月期 通期(予想) 121.17円(2.2%)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	31年2月期3Q	48,800,000株	30年2月期	48,800,000株
② 期末自己株式数	31年2月期3Q	1,736,593株	30年2月期	1,759,875株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	31年2月期3Q	47,057,064株	30年2月期3Q	47,041,654株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) ブランド・地域別売上高の状況	9
(2) 商品部門別売上高の状況	9
(3) 店舗出退店等の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績

	平成30年2月期 第3四半期 連結累計期間 (平成29年3月1日から 平成29年11月30日まで)	平成31年2月期 第3四半期 連結累計期間 (平成30年3月1日から 平成30年11月30日まで)	増減	増減率
売上高 (百万円)	163,269	162,345	△924	△0.6%
営業利益 (百万円)	6,739	5,700	△1,038	△15.4%
経常利益 (百万円)	7,087	5,832	△1,255	△17.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	6,444	3,081	△3,362	△52.2%
EBITDA (百万円)	13,587	11,787	△1,799	△13.2%
のれん償却前EPS (円)	178.68	91.61	△87.07	△48.7%

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が1,623億45百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益が57億円（前年同期比15.4%減）、経常利益が58億32百万円（前年同期比17.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が30億81百万円（前年同期比52.2%減）となりました。

また、EBITDAは117億87百万円（前年同期比13.2%減）、のれん償却前EPSは91.61円（前年同期比48.7%減）となりました。（※）

売上高につきましては、海外売上高が前年同期比11.6%の増収となりましたが、国内売上高が前年同期比1.4%の減収となった結果、連結売上高は前年同期比0.6%の微減となりました。

まず、海外売上高は、前期に実施した米国Velvet, LLCの連結子会社化に伴う売上の寄与があった一方、香港と中国事業のリストラを進めた影響で同地域の売上が減少しました。

また、国内売上高は、「ニコアンド」以外のブランドで4月から5月にかけて夏物商品の売れ行きが不芳であったものの、6月に夏物セールを前倒して実施したことに加え、秋冬商戦において基幹ブランドの「グローバルワーク」「ローリーズファーム」が復調したことが奏功した結果、累計売上高は前年同期とほぼ同水準にまで回復しております。（詳細は「3. 補足情報（1）ブランド・地域別売上高の状況」をご覧ください。）

店舗展開につきましては、85店舗の出店（内、海外9店舗）、97店舗の退店（内、海外30店舗）などの結果、当第3四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数は、1,490店舗（内、海外105店舗）となりました。特に香港・中国事業においては、前期に策定した事業再構築の方針に沿って、不採算店を順調に閉鎖しました。（詳細は「3. 補足情報（3）店舗出退店等の状況」をご覧ください。）

収益面につきましては、上述の通り夏物商品の販売が苦戦したことによる値下げ販売の影響が尾を引き、売上総利益率は55.3%（前年同期比1.2ポイント減）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、前年に発生した本部の移転費用の負担がなくなったことや、株式会社トリニティーアーツ（現 当社）の連結子会社化に伴うのれんの償却が第2四半期末で完了したことなどにより、前年同期比で13億88百万円減少した結果、販管費率は51.8%（前年同期比0.5ポイント減）となり、営業利益率は3.5%（前年同期比0.6ポイント減）となりました。

特別損益につきましては、特別利益として、投資有価証券売却益2億1百万円を計上した一方、特別損失として、店舗の減損損失3億76百万円を計上いたしました。

(※) 平成26年2月期以降、現預金の流出を伴わない費用であるのれん償却額の影響により、キャッシュフローの増減と、営業利益以下の利益項目の増減に大きな乖離が発生しております。また、各国の会計基準によって計上方法が異なるため、海外企業との適切な比較も困難になっております。これらの点を考慮し、「EBITDA」及び「のれん償却前EPS」を参考指標として開示しております。

「EBITDA」

営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額（販管費）

「のれん償却前EPS」

（親会社株主に帰属する当期純利益 + のれん償却額（販管費、特別損失） + 減損損失（のれん））

÷ 期中平均株式数

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、78億36百万円増加して989億59百万円となりました。これは主に、現金及び預金が80億20百万円、のれんが12億28百万円それぞれ減少した一方で、受取手形及び売掛金が81億63百万円、たな卸資産が58億43百万円、及び茨城西物流センターの拡張工事の完了を主因に有形固定資産のその他（純額）が23億45百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、65億83百万円増加して466億75百万円となりました。これは主に、賞与引当金が9億17百万円、事業整理損失引当金が8億88百万円それぞれ減少した一方で、支払手形及び買掛金が20億19百万円、短期借入金が29億57百万円、未払金が32億7百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、12億53百万円増加して522億84百万円となりました。これは主に、利益剰余金が14億15百万円増加したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年4月4日に公表いたしました通期の連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,446	11,425
受取手形及び売掛金	8,810	16,974
たな卸資産	18,073	23,917
その他	3,570	3,776
貸倒引当金	△116	△111
流動資産合計	49,785	55,983
固定資産		
有形固定資産		
店舗内装設備(純額)	7,301	7,570
その他(純額)	5,022	7,368
有形固定資産合計	12,324	14,938
無形固定資産		
のれん	1,959	730
その他	4,255	5,033
無形固定資産合計	6,214	5,763
投資その他の資産		
投資有価証券	1,101	909
敷金及び保証金	18,263	17,626
その他	3,711	4,052
貸倒引当金	△278	△313
投資その他の資産合計	22,799	22,274
固定資産合計	41,338	42,976
資産合計	91,123	98,959
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,227	12,247
電子記録債務	9,898	10,081
短期借入金	2,657	5,615
未払金	9,418	12,626
未払法人税等	1,322	1,202
賞与引当金	2,413	1,496
ポイント引当金	698	1,022
事業整理損失引当金	1,141	253
その他の引当金	140	264
その他	527	495
流動負債合計	38,446	45,305
固定負債		
引当金	346	316
その他	1,299	1,054
固定負債合計	1,645	1,370
負債合計	40,092	46,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	7,227	7,227
利益剰余金	45,245	46,661
自己株式	△4,652	△4,574
株主資本合計	50,480	51,973
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	235	72
繰延ヘッジ損益	△76	△0
為替換算調整勘定	391	237
その他の包括利益累計額合計	550	310
純資産合計	51,030	52,284
負債純資産合計	91,123	98,959

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日)
売上高	163,269	162,345
売上原価	71,093	72,596
売上総利益	92,176	89,749
販売費及び一般管理費	85,436	84,048
営業利益	6,739	5,700
営業外収益		
受取配当金	45	12
為替差益	147	—
受取家賃	81	65
その他	349	295
営業外収益合計	624	373
営業外費用		
支払利息	14	34
持分法による投資損失	66	—
為替差損	—	55
デリバティブ評価損	85	71
賃貸収入原価	70	59
その他	39	20
営業外費用合計	275	241
経常利益	7,087	5,832
特別利益		
固定資産売却益	25	—
投資有価証券売却益	4,373	201
特別利益合計	4,398	201
特別損失		
減損損失	207	376
投資有価証券評価損	38	—
関係会社株式売却損	129	—
特別損失合計	375	376
税金等調整前四半期純利益	11,111	5,657
法人税、住民税及び事業税	4,962	3,213
法人税等調整額	△295	△637
法人税等合計	4,666	2,576
四半期純利益	6,444	3,081
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,444	3,081

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日)
四半期純利益	6,444	3,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,919	△163
繰延ヘッジ損益	△5	76
為替換算調整勘定	△39	△153
その他の包括利益合計	△2,964	△239
四半期包括利益	3,480	2,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,480	2,841
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域	当第3四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
グローバルワーク	29,641	18.3	0.0
ニコアンド	22,914	14.1	10.1
スタディオクリップ	17,628	10.9	△2.2
ローリーズファーム	16,109	9.9	△10.1
レブシム	11,070	6.8	△3.0
ジーナシス	8,949	5.5	△2.1
ベイフロー	6,307	3.9	9.3
レイジブルー	5,549	3.4	△12.0
その他(注3、4)	21,711	13.4	△19.9
当社 計	139,884	86.2	△4.3
株式会社BUZZWIT(注3)	4,875	3.0	△30.0
株式会社エレメントルール(注4)	6,225	3.8	—
その他連結子会社	2	0.0	—
国内合計	150,987	93.0	△1.4
香港	3,967	2.4	△12.2
中国	1,133	0.7	△19.7
台湾	1,739	1.1	44.1
韓国	907	0.6	29.7
米国(注5)	3,610	2.2	54.4
海外合計	11,357	7.0	11.6
グループ合計	162,345	100.0	△0.6

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。
3. 平成30年8月1日付で、株式会社アリシアのページボーイ事業など3事業を当社に承継する吸収分割を実施しております。なお、同日付で株式会社アリシアは株式会社BUZZWITに商号変更しております。
4. 平成30年3月1日付で、当社のバンヤードストーム事業及びバビロン事業を株式会社エレメントルールに承継する吸収分割を実施しております。
5. 米国(Velvet, LLC)は、前第1四半期末に連結子会社となったため、前年同期比増減率は前年同期(6ヶ月)の売上高と比較した増減率を記載しております。

(2) 商品部門別売上高の状況

商品部門	当第3四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)	22,090	13.6	△1.1
レディース(ボトムス・トップス)	108,223	66.7	△0.1
雑貨・その他	32,031	19.7	△1.9
合計	162,345	100.0	△0.6

- (注) 1. 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。

(3) 店舗出退店等の状況

ブランド・地域	店 舗 数						
	前連結 会計年度末	当第3四半期連結累計期間					当第3四半期 連結累計期間末
		吸収分割	出店	変更	退店	増減	
グローバルワーク	210	—	8	—	△3	5	215
ニコアンド	132	—	8	—	△1	7	139
スタディオクリップ	195	—	3	—	△4	△1	194
ローリーズファーム	149	—	3	—	△8	△5	144
レブシム	138	—	2	—	△4	△2	136
ジーナシス	76	—	1	—	△3	△2	74
ベイフロー	39	—	10	—	—	10	49
レイジブルー	57	—	4	—	△2	2	59
その他(注3、4)	279	14	23	△1	△22	14	293
当社計	1,275	14	62	△1	△47	28	1,303
株式会社BUZZWIT(注3)	100	△82	4	2	△19	△95	5
株式会社エレメントルール(注4)	—	68	10	—	△1	77	77
国内合計	1,375	—	76	1	△67	10	1,385
香港	24	—	2	—	△2	—	24
中国	49	—	—	—	△24	△24	25
台湾	31	—	7	—	△3	4	35
韓国	11	—	—	—	—	—	11
米国	11	—	—	—	△1	△1	10
海外合計	126	—	9	—	△30	△21	105
グループ合計	1,501	—	85	1	△97	△11	1,490

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。
3. 平成30年8月1日付で、株式会社アリシアのページボーイ事業など3事業を当社に承継する吸収分割を実施しております。なお、同日付で株式会社アリシアは株式会社BUZZWITに商号変更しております。
4. 平成30年3月1日付で、当社のバンヤードストーム事業及びバビロン事業を株式会社エレメントルールに承継する吸収分割を実施しております。